

HAPPY NEW YEAR

明けましておめでとうございます。昨年は、スポンサーの皆様それぞれにいろいろなご事情があった一年だったことと思います。その中であつても、メトロの子どもたちへ、たくさんの心温まるご支援をいただきましたことに感謝申し上げます。今年もメトロの活動のためにお祈りください。

皆様のこの2021年のうえに、神様の豊かな祝福がございますように。



ケニアの道端でクリスマス



先日私たちは、道路脇に住む子どもたちに、メトロの日曜学校クリスマス集会をしました。風船のようなシンプルなものでも子どもたちを笑顔にできるのは、とても素敵ですね。

この子どもたちは貧困層の中でも最下層の子どもたちで、靴を履くことはおろか、下着さえ身につけていませんでした。私たちはクリスマスの贈り物として、子どもたちとその家族に、ジュースやビスケット、衣服、下着を渡すことができました。お陰様で子どもたちは、やっと服を着られるようになりました。

“I wish it could be Christmas everyday (毎日がクリスマスだったらいいのに)”という曲は好きではありませんでしたが、ここにいる子どもたちには、毎日がクリスマスであつたらいいのに…と、心から願うのです。

彼らは日々飢えに苦しみ、生きるだけで大変な日々です。信じられないほど粗末なシートで覆われたこの狭い空間が、子どもたちや村の人々の住まいなのです。

ここには多くの感情があることは明らかです。それは、風船で素直に楽しむ子どもたちの笑顔と幸福感、誰かが本当に気にかけてくれていることへの親たちからの感謝の気持ち、そして、ここに住む人々の窮状と、人生や命の価値を見出すことさえできない状況を目の当たりにした私の憤りの涙…。

病気の者、死にかけている者、見捨てられた者、傷ついている者、絶望している者…、彼らに福音を伝え、キリストの愛を示すためなら、私たちは命を懸けて、どんな犠牲でもはらう決意です。子どもたちを助けてくださって感謝いたします。子どもたちは、あなたの支援を必要としています。

オペレーション・ホリデー・ホープをご支援くだり、クリスマスプレゼントを渡せるようにしてくださり、本当にありがとうございました。子どもたちのために愛あふれる慈しみの心を示してくださり、心から感謝申し上げます。



メトロ・ケニアスタッフ ジェニーさんの Facebook 記事より

再引き落としを始めます！

引き落としができなかった月の支払代金について、お知らせがあります。2 ページ目をご確認ください。

新規スポンサー募集中！

メトロ スポンサー申し込み

検索



今月号の目次

- P2…口座再引き落としのお知らせ
- P3…今月のデポーション/2021 年のキャンペーンスケジュール
- P4~5…メトロスタッフからの報告
- P6…日本事務所からのお知らせ

口座からの再引き落とし開始

先月のレポートでお伝えしましたように、毎月のスポンサー代をお支払いいただくことで、サポートしていただいている子どもの生活を守り、導くことができます。

これまで、様々な理由で口座からお引き落としができなかった方には、振込みでのお支払いをお願いしておりましたが、多忙で金融機関に行けない方や、引き落されていないことに気付かなかった方から、「引き落としができなかった月の分を、翌月に再引き落とししてほしい」というご要望を多くいただいております。

そこで日本事務所では、子どもたち命を守り、確実に支援するために、引き落としできなかった月の分を、翌月に再引き落とさせていただくことに決定いたしました。

再引き落とし手数料や多くの手間がかかりますので、1回の再引き落としにつき、手数料として110円を追加させていただきます。

同月25日までに振り込みくださった場合は、通常通り処理されます。

具体的な内容は下記の説明をご確認ください。



1月 2021

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18 引落日	19	20	21	22	23 お振込み可能期間
24	25	26	27	28	29	30
	31					

2月 2021

日	月	火	水	木	金	土
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16 引落日	17	18	19	20 お振込み可能期間
21	22	23	24	25	26	27
28	1	2	3	4	5	6



口座引き落とし日 毎月16日が引き落とし日です。16日が土日祝の場合は、休み明けの最初の平日が引き落とし日です。(1月は、18日が引き落とし日)



お振込み可能期間 残高不足により引き落としができなかった場合、同月の25日までに振込みでお支払いいただけます。25日を過ぎると、翌月に再引き落としをする手続きを開始いたします。

再引き落としの流れ



例) 2021年1月18日引き落とし予定の、1月分スポンサー代5000円とプレゼント代3000円、合計8000円が、口座の残高不足によって引き落とせなかった場合…

1月25日までに、8,000円を振り込んだ。



2月16日は、2月分スポンサー代5,000円だけが引き落とされる。

未支払い金8000円の振り込みをしなかった。



2月16日に、1月未払いの8,000円＋手数料110円＋2月分5,000円＝13,110円が引き落とされる。

スポンサー代金が3ヶ月支払われない場合は、子どもの命にかかわるケースもありますので、スポンサー契約を終了し、すぐに新しいスポンサーを探すことになっていきますのでご了承ください。

2021年1月 今月のデポーション by ビル・ウィルソン

「神は全てお見通しです…今さらですが。」

秘密は多くの人の人生を台無しにします。私もそういう人たちを知っていますし、あなたも見てきたことでしょう。彼らも皆、あなたや私のような平凡な人々です…クリスチャンの友人、牧師、有名人、孤独な人。秘密のせいですべてを失った人もいます。普通、人は自分の恥を隠そうとしますが、そういう人に限って、他人の噂話を聞くと、「信じられない」といった風に大げさに驚いたりするものです。

隠しごとは面倒なものです。隠し通すことに多大なエネルギーと時間を費やし、まさに秘密の奴隷です。1日24時間、絶え間なく秘密に仕え、そしてそれが、あなたを支配するようになるのです。秘密を持っている時は、一体誰があなたのご主人様ですか。

さて、ことが露見すると、人生はどうなるでしょうか。公になってしまうと秘密がばれる前よりさらに多くの問題が発生します。あなたがその秘密の関係者だった場合、人々は、あなたとその秘密をリンクして記憶してしまうのです。そう、デリケートな問題です。しかし例を挙げてみましょう。名を馳せた元サッカー選手や歴代大統領たちの名前を聞いて、最初に何を思い浮かべますか。過去ではない、現在の彼らの姿が今後も残り続けるのです…秘密のせい。

しかし実際、今のようなことを語るの簡単ですが、現実には、あなたを含め誰もが秘密を抱えています。いずれにせよ、一つだけ確かな事実を覚えておきましょう。神はあなたの秘密を全てご存知だということです。あなたご自身より詳しくご存知であり、その秘密に奴隷のように仕えているあなたを解放する方法まで知っておられます。神はあなたが不安を抱えて毎日を過ごすことは望んでおられませんし、あなたを救い出す方法もご存知なのです。

あなたの秘密を誰に明かすべきですか。その秘密について既にご存知のお方입니다。知恵と大きな愛で、何かを隠したり何かから隠れたりしないでいいようにしてくださるお方に明かすべきです。

秘密にあなたの人生を支配させてはなりません。神に打ち明けることから始めましょう。人を欺くことはできても神を欺くことはできませんし、神があなたを欺くことは決してありません。「それは違う」と思われるとしたら、あなたはあなたご自身を欺いているのです。

あなたは私たちの不義を御前に、私たちの秘めごとを御顔の光の中に置かれます。

—詩篇90篇8節—

心をこめて

創立者・主任牧師 ビル・ウィルソン



2021年のキャンペーンスケジュール

	アメリカ	フィリピン	ケニア
1月			
2月	イースターバスケット		
3月		学用品・奨学金	
4月	サマーキャンプ	サマーキャンプ	
5月			
6月	ブックバッグ		
7月			サマーキャンプ・クリスマス
8月			
9月	ラブボックス		
10月	OHH・クリスマス		OHH・クリスマス
11月			学用品
12月			

今年のキャンペーン(予定)を一覧表にしましたが、コロナなどの状況により変更となる場合がございます。毎月のレポートで、その都度ご案内します。子どもの誕生日プレゼントや食料品支援は、随時受け付けております。いずれも強制ではありません。



RUN WITH ONE



メトロスタッフ ハンナさんからのレポート

普段はメトロフィリピンで活躍しているハンナさんですが、現在、滞在中のニューヨークからフィリピンに帰ることができず、ニューヨークのメトロで活動をしています。ニューヨークでの活動の様子についてのレポートが届きました。



写真中央がハンナさん

ニューヨークのブルックリンから

アメリカでの滞在期間が長引いたため、メロ・ニューヨークオフィスのリーダーの助けによって、メロのブルックリンの本部ビルに一時的に滞在しています！そこではまさに活動の嵐でした！その日々感謝しています！

私がフィリピンに帰国できる時期については、まだ不透明です。そして、それが原因で気持ちの浮き沈みがないと言ったら嘘になるでしょう。しかし、私はこの時にここにいることになっていたのだと心から確信しています。すべての場面で、神はその誠実さ

を持って、私のすべての質問と疑問に答えてくださいました。そして、最近気付かされたのは、2つの本心が同居しているという事実です。フィリピンの子もたちが恋しくて心が痛みます。同時に、私はここで今、過ごしていることに心から喜びを感じています。メロのスポンサー部門について新しく学ぶことや、素晴らしい神のしもべたちとの交わり、そして見逃した紅葉まで、すべてのことについて。

ニューヨークに来てから、オンラインの日曜学校が始まりました。—MWK ライブ！

私は、自分自身が助け手となることができるユニークな立場にいることに気づきました。スタッフが退職したことでたくさんの仕事を抱えていたスタッフは、健康上の理由からしばらく休む必要があり、そのため助け手が必要とされていたのです。

ニューヨークでのこのシーズン中、私は Won-by-One スポンサーシップ部門で仕事をしています。メロワールドチャイルドでの12年間の働きの中で、スポンサー部門で働いたことがなかったので、たくさんのことを学んでいます！新しいプロジェクトに取り組み、メロが世界中で行っている働きについてさらに広い視野を持つことができるので、私はこの挑戦を楽しんでいます。

あなたがこの王国に来たのは、もしかすると、この時のためであるかもしれない。

エステル4：14

善を行なうのに飽いてはいけません。失望せずにいれば、時期が来て、刈り取るようになります。

ガラテヤ人への手紙

6：9

Run-With-One メトロのスタッフ支援

メロ・ワールド・チャイルドのスタッフたちは、子どもたちを救うことに情熱を持ち、精一杯の働きをしています。

彼らは基本的に無償で働いているため、自分の生活を支えてくれる支援者を個別に募っています。

Run-With-One(ラン・ウィズ・ワン)は、メロのスタッフを支援することによって、結果的に子どもたちを助けるというご支援方法です。ご希望の金額(月々5,000円以上)でご支援を始めていただけます。ぜひ、スタッフの同僚者となり、手紙のやり取りなどを通して、スタッフを励ます存在となってください。



4 <https://metroworldchild.jp/run-with-one/>

メトロ スタッフ支援

検索

まだまだ支援が必要…

右の写真の若者たちは私のチームのワーカー(ボランティアスタッフ)です。全員10代で、毎週、日曜学校を手伝ってくれています。ほとんどがメロの日曜学校の出身ですが、内2人はこの若いワーカーたちが学校で伝道して主に導いたのです。

いかにも10代の若者らしく、皆、いつも気さくで陽気です。このメンバーの中に、今月誕生日を迎えたメアリーという子がいます。しかし、今ここで彼女の人生についてお話ししようとしているのは誕生日だったからではありません。

メアリーは5人の弟や妹と一緒に日曜学校に来ていますが、家で水が使えなくなっていることを私は今月初めて知りました。継母が先日、メアリーの父と別れて家を出て行ったのですが、その後、子どもたちは環境も整わない中で何とかオンライン授業を受けようと悪戦苦闘しています。その上に、水も手に入らなくなったのです。

水道水でなくても、とにかく水というものは、言うまでもなく人が生きていくのに最低



限必要なものです。しかしメアリーは毎日近所で水をもらって回らなければなりません。なぜそんなことに？単純です、水道料金を滞納したからです。それを知って、すぐにフィリピンのスタッフに送金し、水道代を支払ってもらったのですが、それを聞いた彼女は泣き出したそうです。

今年は、誰もが新型コロナウイルスの影響でつらい思いを強いられています。それでも、生きていかなければなりません。感染症拡大で、メアリーの生活はさらに大変になってしまいました。ゴミ拾いを仕事にしている父親は、以前のように外出できなくなったため家族を養えなくなっています。それ以外でも、生活のすべてが苦労の連続です。日々、最低限の生活必需品を手に入れることさえ難しいのです。

この状況を終わらせるよい手立てがあればいいのと思いますが、現実にはまだまだ支援が必要です。誰も経験したことのないこの状況下で、フィリピンの人々を救うための知恵が与えられるようお願いください。

仮名を使用しています

種を蒔く

感謝祭をアメリカで過ごすのは、2011年以来のことです。

ここニューヨークに来て、感謝祭の七面鳥を配達する子どもたちのリストを受け取った時、私は目を疑いました。ずっと前アメリカにいた頃、私が里親制度への登録手続きをした男の子の名前がそこにあったからです。さらに驚いたのは、彼の住所が当時と同じアパートだったことでした。そのアパートの近くで野外パーティを行った時に、私はその男の子を膝の上に抱え、「この子が近所の大人たちのようになりませんように」と祈ったのを覚えています。いつかこの子も、そんな大人たちに憧れるようになってしまわないか、と心配していたのです。

その男の子の母親に電話すると、彼女はまだ私のことを憶えていて、久しぶりに話ができたことを喜んでくれました。スポンサーの方からの贈り物である感謝祭のごちそうが入ったラブボックスを持って訪問した時には、子どもたちは少し戸惑ってはにかんでいましたが、やはり私のことは憶えてくれました。

10年の時を経て、かつてまかれた種は今なお成長を続けていました。私たちを決して裏切ることのないみことばが彼らの心の中に確かに根を張り、神様に従う道を選ぶことができるよう、お祈りください。



そのように、わたしの口から出るわたしのことばも、むなしく、わたしのところに帰っては来ない。必ず、わたしの望む事を成し遂げ、わたしの言い送った事を成功させる。

イザヤ55：11



感謝を込めて

このような不確かな状況の中でも、私の心は感謝に満ちています。神様は私の心に、小さな(そして大きな)望みを次々に与えてくださっています。紅葉を愛でる季節から厚手の靴下や暖かいセーターを着る季節に変わっても、神様は変わりなく愛と恵みを私に注ぎ続けてくださいます。私を導き、私の内に揺るぎないものを築いてくださっています。私に欠けている部分を、私自身が気づいてもいなかった方法によって強めてくださっています。私の人生の中で、弱気になっていることに気づいてもいなかった部分にまで、優しい言葉でささやいて励ましてくださっています。

今、私の心は新たになり、さらなる活力を得て、多くを生み出す新たな季節を待ち望んでいます。どうか、フィリピンの入国規制が緩和されるよう共に祈ってください。私は神様が導かれる場所に喜んで赴きますし、今、一時的にアメリカにいるのは、神様のご計画であったと確信しています。しかし本音を言うと、この状態が早く終わって、私の仲間と私の「大事な役目」が待つフィリピンへ帰れる日が来ることを願っています。

日本事務所からの重要なお知らせとお願い

！ スポンサー代金改定

メトロ本部では、2019年より世界中の物価の上昇に対応するために、子どものスポンサー代金をひと月 5,000円に変更しております。

これまでたくさんの皆様が、スポンサー代金の引き上げ了承のご連絡をくださいましたことを心から感謝申し上げます。

もし、スポンサー代金 5,000円への変更にご了承くださる方は、ぜひメールや電話、FAXにてお知らせください。

ご連絡をいただくずに、自動的に引き上げをすることはございませんので、大変お手数ですが、日本事務所までご意向をお知らせくださいますようお願い申し上げます。

手紙の翻訳について

お送りしています子どもからの手紙は、本部から送られてきたものを、間違いがないかチェックした上で皆様にお送りしています。

現在、基本的には個人からの手紙やカードに翻訳をつけておりません。ご希望の方は、写メやFAXなどご希望の言語(日本語と韓国語)と共にお知らせいただきましたら、翻訳してお送りします。本来は、すべて翻訳してお送りすべきところですが、メトロの働きはすべてボランティアの協力で行っておりますので、手が行き届かず申し訳ございません。

毎回翻訳をご希望の場合もお知らせください。次回からは訳を同封してお送りします。日本語と韓国語のみご対応できます。

スポンサー募集！

昨年、ビル先生がニューヨークから出ることができないためにワールドツアーが中止となった時は、新規スポンサーを募ることが大変困難のように思えました。しかし、日本のスポンサーの皆様が積極的にメトロの活動をご紹介くださり、メトロのスポンサーとして、世界の子どもたちと共に歩むご決断をされた方が次々に与えられていきました。ご紹介くださった皆様、そして、道を備えてくださった神様に感謝します。

現在、日本事務所ではHPからスポンサーのお申込みをしていただけます。ぜひお知り合いの方にメトロをご紹介ください。

メトロ スポンサー申し込み

検索



日本事務所よりごあいさつ！

明けましておめでとうございます。

私は、この新しい年に大いに期待しています。昨年の困難な状況の中で、私たちは、あらゆることで変化することを強いられ、実際に多くの常識とされていたことさえ変化し始めました。困難は私たちを強くします。

日本事務所でも、有能な奉仕者が与えられ、HPの改変やクレジットその他、新しい取り組みを始めました。そして、ビル・ウィルソン師のセミナーができなかったことでも、多くのスポンサーの方々が自ら動き、新しい支援者を生み出してくださったり、サポートする子どもの数を増やしてくださいましたことを心から感謝しています。

皆様の心と健康、経済面が守られて、年初には想像しなかったほどの飛躍の年となりますことを信じてお祈りいたします。

日本事務所代表 万代米嗣(まんだい えいじ)



メトロ・ワールド・チャイルド日本事務所

所在地 〒104-0061
東京都中央区銀座 4-5-1
教文館 6階 TFC内
電話 03-3561-0174
FAX 089-925-1501
メール metrojapan@mission.or.jp
URL https://metroworldchild.jp/



すべてのお振り込みは、下記宛にお願いいたします。
ゆうちょ銀行：一六九店 当座預金 0041610
郵便局：記号番号 01650-3-41610
口座名義はどちらも同じ
メトロ・ワールド・チャイルド・ジャパン